

最近の調剤医療費（電算処理分）の動向
平成 23 年 10 月

○ 概要

(1) 平成 23 年 10 月の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は 5,438 億円（伸び率（対前年度同期比、以下同様。）8.1%）で、処方せん 1 枚当たり調剤医療費は 8,312 円（伸び率 5.0%）であった。（→P.1~2）

調剤医療費の内訳は、技術料が 1,387 億円（伸び率 3.7%）、薬剤料が 4,042 億円（伸び率 9.7%）で、薬剤料のうち、後発医薬品が 346 億円（伸び率 14.0%）であった。（→P.4）

3要素分解 （→P.8-9）	処方せん1枚当たり 薬剤料	処方せん1枚当たり 薬剤料種類数	1種類当たり 投薬日数	1種類1日当たり 薬剤料
実数	5,198 円	2.95 種類	19.9 日	89 円
伸び率（%）	+6.2	+0.4	+1.7	+4.1

(2) 薬剤料の約 85%を占める内服薬（3,401 億円（伸び幅（対前年度同期差、以下同様。）291 億円）を薬効大分類別にみると、21 循環器官用薬が 945 億円（伸び幅 54 億円）と総額が最高で、11 中枢神経系用薬が伸び幅 82 億円（総額 517 億円）と伸び幅が最高であった。（→P.10）

年齢区分 （→P.10~13）	内服薬 総額 （伸び幅）	総額順（総額）		
		1 位	2 位	3 位
全年齢	3,401 億円 （+291 億円）	21 循環器官用薬 （945 億円）	11 中枢神経系用薬 （517 億円）	39 その他の代謝性 医薬品（388 億円）
0 歳以上 5 歳未満	50.7 億円 （+2.15 億円）	44 アレルギー用薬 （20.2 億円）	61 抗生物質製剤 （16.1 億円）	22 呼吸器官用薬 （8.6 億円）
5 歳以上 75 歳未満	2,177 億円 （+159 億円）	21 循環器官用薬 （600 億円）	11 中枢神経系用薬 （334 億円）	39 その他の代謝性 医薬品（265 億円）
75 歳以上	1,173 億円 （+129 億円）	21 循環器官用薬 （344 億円）	11 中枢神経系用薬 （182 億円）	23 消化器官用薬 （136 億円）

(3) 処方せん 1 枚当たり調剤医療費を都道府県別にみると、全国では 8,312 円（伸び率 5.0%）で石川県（10,710 円（伸び率 3.2%））が最高で、佐賀県（7,019 円（伸び率 6.3%））が最低であった。

また、伸び率は高知県（伸び率 8.2%）が最高で、石川県（伸び率 3.2%）が最低であった。（→P.25-26）

《《後発医薬品の使用状況について》》

【後発医薬品薬剤料】 346 億円（伸び率：14.0%、伸び幅 43 億円）（→P.34）

【後発医薬品割合】（→P.33）

	後発医薬品割合	伸び幅
数量ベース	23.2%	+0.7%
薬剤料ベース	8.6%	+0.3%
（後発品調剤率 ^注 ）	48.7%	+0.8%

注）全処方せん枚数のうち後発医薬品を調剤した処方せん枚数の割合

【後発医薬品 年齢階級別】（→P.34~35）

	全体	最高	最低
後発医薬品薬剤料の伸び率	+14.0%	+22.7% （10 歳以上 15 歳未満）	+7.3% （55 歳以上 60 歳未満）
後発医薬品割合（薬剤料ベース）	8.6%	9.4% （65 歳以上 70 歳未満）	6.4% （5 歳以上 10 歳未満）

【後発医薬品（内服薬） 薬効分類別】（→P.36~37）

	全体	最高（薬効大分類）
総額	303 億円	75 億円（21 循環器官用薬）
総額の伸び幅	+40 億円	+14 億円（23 消化器官用薬）
総額の伸び率	+15.2%	+29.4%（23 消化器官用薬）

年齢区分 （→P.36~40）	内服薬 総額 （伸び幅）	総額順（総額）		
		1 位	2 位	3 位
全年齢	303 億円 （+40 億円）	21 循環器官用薬 （75 億円）	23 消化器官用薬 （61 億円）	39 その他の代謝性 医薬品（32 億円）
0 歳以上 5 歳未満	3.9 億円 （+0.24 億円）	22 呼吸器官用薬 （1.24 億円）	61 抗生物質製剤 （0.97 億円）	44 アレルギー用薬 （0.95 億円）
5 歳以上 75 歳未満	196 億円 （+24 億円）	21 循環器官用薬 （49 億円）	23 消化器官用薬 （36 億円）	39 その他の代謝性 医薬品（24 億円）
75 歳以上	104 億円 （+16 億円）	21 循環器官用薬 （26 億円）	23 消化器官用薬 （25 億円）	12 ビタミン剤 （13 億円）

【後発医薬品 都道府県別】（→P.50~54）

	全国	最高	最低
処方せん 1 枚当たり後発医薬品薬剤料	528 円	771 円（岩手県）	423 円（徳島県）
処方せん 1 枚当たり後発医薬品薬剤料の伸び率	+10.8%	+18.1%（島根県）	+5.7%（宮城県）
後発医薬品割合（数量ベース）	23.2%	36.0%（沖縄県）	18.6%（秋田県）
後発医薬品割合（薬剤料ベース）	8.6%	12.8%（沖縄県）	6.4%（徳島県）
後発医薬品調剤率	48.7%	63.3%（沖縄県）	42.2%（東京都）